

絶賛の声、続々！

いやーとっても良い短編集。
ぶっ壊れつつある世界でもつと
ぶっ壊れたことをやる。退廃的で
不必要かもしれないその行為が、
希望につながったりもする。

青崎有吾

収録されている四編どれも長編
の映画を、まるまる見たような
充実感を与えてくれた。
まぎれもなく傑作。

太田忠司



わたしはこれから、
お父さんの死体を棄てにいく。
怪獣の暴れる東京に。

第55回 **星雲賞** 日本短編部門
受賞作収録

わたしたちの怪獣

久永実木彦

創元SF文庫
イラスト：鈴木康士